



「我慢」より「辛抱」

この度、休校期間が延長になり、生徒の皆さんに一度も会えないまま5月に突入してしまいました。本来であれば、今頃新しい友達ができ学校生活の流れに慣れ始める頃だと思いますが、まだお互いの顔も知らないこの状況に寂しさを感じずにはられません。

さて、テレビをつけても「外出自粛」「我慢」「辛抱」…など、気持ちが引き締まる言葉を多く耳にしますが、みなさんはどんな風に捉えますか。世界中が緊張感で高まっており、ニュースを見ている明るい気持ちにはなれませんが、言葉の受け取り方や考え方によっては希望を持って過ごせると思います。

ふと同じ時を過ごすのであれば希望を持って過ごしたいと思い、「我慢と辛抱の違い」について考えました。調べてみると、タレントの磯野貴理子さんがテレビ番組でそのことを話していたようなので紹介します。

私、コロナがこういうふうになってきてから、すごく忘れられない言葉があっけね。

役者の石倉三郎さんの本を前に読んでずっと忘れないのがね、「辛抱と我慢は違うんだ」って。

辛抱なのよ今。辛抱の時なのよ。

我慢って、人間って我が強いから我慢がすごいしにくいんだって。我慢しろっていわれると、我が出ちゃうからすごくつらい。

でも、辛抱はできるんだって、人って。

辛抱って漢字で書くと『辛さを抱く』って書くの。

だから辛抱しろって、つらさを抱きしめればいいのよ。ぎゅって。なんかできる感じがしない？辛抱って。

私それ読んだ時に、なるほどって思ったの。



はやく起きた朝は… より引用

「我慢」はマイナスの方向に向かう言葉、「辛抱」はプラスの方向に向かう言葉ではないかと思います。みんなで過ごす日々を楽しみに待ちながら、希望をもって過ごしましょう！